



緑ヶ丘地区 第一回ワークショップレポート

荒尾市では、人口減少が続く中でも、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりを行うため、今年度、まちづくりの計画（総合計画）を策定します。計画策定にあたって、住民の皆さんが感じている普段の困りごとを語り合う、ワークショップを開催しました。

第一回は、地区の「困りごと」「自慢」を各グループで出し合い、重要度が高いものを3つずつ選びました。

今後は、話し合った内容を基に、地区の計画としてまとめていく予定です。

【緑ヶ丘地区】

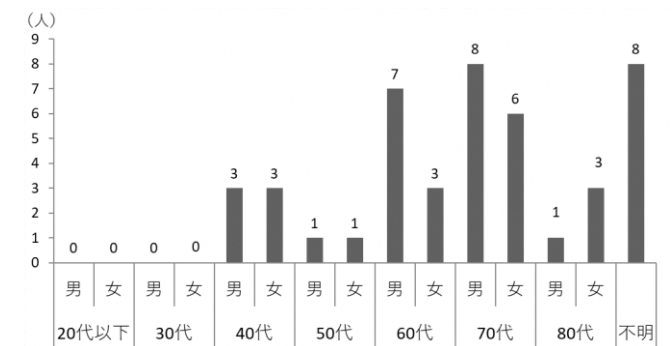
日時：8月25日（日） 13時～

場所：シティホール（あらおCM内）

参加者数：44名



【緑ヶ丘地区の参加状況】



【各グループで出たご意見の内容】

緑ヶ丘地区の困りごと

【環境】

①空き家

- ・空き家の増加　・草がぼうぼう・雑草が目立つ
- ・岱洋中区の高齢化が進み、空き家が多い
- ・所有者が分からない　・管理ができていない

②通学路や道路、公園等の雑草、木、ゴミ

- ・通学路に草がおいしげり、草刈り機では対応できないほど大きくなっている　・道路の雑草
- ・近くに大木があり、落ち葉の掃除が大変
- ・公園の雑草が多い　・道路沿いの木
- ・リサイクル品のゴミ出しの時、テレビなどを不法投棄する人がある　・ゴミが散らかっている
- ・グリーンランドへの客が、ゴミを放置。開地区が抜け道になっている　・ゴミのポイ捨て

③飼い主のマナー、野良犬、野良猫、カラス

- ・ペットを持つ飼い主のマナーが悪く、フンの処理をしない　・猫の飼い主のマナーが悪い
- ・エサやりをする人がいる　・猫のフンと悪臭
- ・緑ヶ丘交番前の壊れそうな家と猫
- ・野良猫が来る。猫を少なくするため避妊手術の補助をしてもらえないか　・猫の放し飼いが迷惑
- ・犬のフンを放置する飼い主がいる。飼い主のマナーが悪い　・野良犬が多い　・犬のフンが多い
- ・カラスが多く、ゴミ漁りが激しい

④騒音

- ・時々、クラクションの音がうるさい
- ・体育館からの音が響く。おばちゃんたちの声がよく聞こえる　・バイクの音がうるさい
- ・セブンイレブン公園の夜中の奇声

⑤景観

- ・道路わきに花が無くて殺風景
- ・電線の地中化をして、ほかの地域のモデル地区になりたい　・電線を地中化してほしい

【安全】

①道路の安全

- ・県道を横断する歩道に信号がない
- ・トラックの交通量が多すぎる・地域外の車の出入
- ・交通事故が多い　・違法駐車、一時停止違反
- ・イモトの前にトラックが多くて危ない
- ・自転車のマナーが悪い・自転車が危ない（歩道）
- ・道路幅が狭く、歩道、路面ががたがた
- ・老人が安心して歩けるがところが少ない
- ・側溝が枯れ葉などで詰まっている、雨水があふれ出して危ない　・道路の白線が見にくい
- ・グリーンランドへの客が、細い道を通る
- ・地域外からの車がスピードを出し過ぎ

②防災

- ・一人暮らしの一次避難所が遠い
- ・緑ヶ丘地区をモデルに、電線を地中に埋めて災害に強い町にしてほしい

③街灯、防犯

- ・団地内に街灯がほしい　・5丁目付近が暗い
- ・町が暗い　・街灯が少ない、大量にほしい
- ・安全な明るい町にほしい
- ・住民が多い割には街灯が少なく、歩道が暗い
- ・団地内に防犯カメラがほしい・不審者が多い

【不便】

①公共施設不足

- ・公民館がない、集う場がない（緑ヶ丘集会所を使っている）　・野球をする場所がない
- ・子どもの遊び場、スポーツの練習場がなく、毎回市民体育館を予約し、お金を払って使っている。小中学校の体育館を開放してほしい
- ・子どもが遊ぶところがなく、イオンモールに行っている　・遊ぶ場所
- ・地域スポーツのため、小中学校の体育館を開放してほしい

- ・子どもの遊び場が少なく、外で遊ぶ子が少ない
- ・遊園地をつくってほしい

②買い物、公共交通、総合病院がない

- ・開地区は約半数が65歳以上。買い物や病院が不便
- ・原万田方面へのバスの便がほしい・飲食店が少ない
- ・総合病院などで送迎をしてもらえないか
- ・バスの本数が少なく買い物不便・移動手段がない
- ・駅へのアクセスが悪い・夜間のバスが少ない
- ・開地区は、高齢者の買い物不便、送迎バスを希望
- ・市民病院へのアクセス
- ・バスが少ない。一時間に1本は巡回バスがほしい

【地域のつながり】

①自治会

- ・高齢者が多く、班長など役割分担がしづらい
- ・自治会、公民館がない（岱洋地区）
- ・町内会に入らない人が増えた
- ・役員の成り手がいない
- ・マンション自治会の役員の成り手がいない（みどり、青葉区）　・自治会に入らない
- ・自治会を脱会する人が出てきた
- ・自治会の仕事が大変　・自治会の高齢化
- ・若い人が自治会に入りたがらない
- ・班長などの役員をするのを嫌がる

②子ども会

- ・子ども会の加入者が少ない

③地域行事

- ・夏祭りのスタッフ集めが大変（岱洋地区）
- ・地域の行事の参加率が下がっている
- ・地域行事への参加がない（青葉区）
- ・いきいきサロンの参加者が少なく、もっと増やしたい

【その他】

- ・2つの地域（開と緑ヶ丘）が一つになっているので、心理的な距離がある
- ・高齢化（岱洋地区は70歳以上44%）
- ・高齢者の一人暮らしが多い
- ・高齢化が進んでいる（岱洋中区）
- ・別当塚の管理を区だけで対応するのは難しい
- ・学校の夏休みが長く、子どもの昼ご飯に困る。子ども食堂が欲しい
- ・市のモデル地区にしてほしい
- ・小学生の登校の仕方が悪い
- ・文句だけ言う人がいる

緑ヶ丘地区の自慢

【史跡、歴史】

- ・別当塚など古墳　・登り窯跡
- ・歴史的なもの（宮崎兄弟）　・孫文
- ・民家の庭先に碑がある

【自然、花、景観】

- ・閑静な、きれいな住宅街　・ウグイスが鳴く
- ・緑がいっぱい　・桜の花道、並木
- ・緑ヶ丘小の緑がきれい　・梨園がある　・成田山

【施設】

①娯楽

- ・娯楽施設が充実（ボウリング、ゲームセンター、パチンコ、カラオケ）　・温泉

②文化、市民交流

- ・文化センター・みどり蒼生館（地域の交流拠点）

③教育

- ・小中学校がある　・保育園　・学童がある
- ・運動場が広い（学校）　・文化祭

④観光

- ・グリーンランド　・ホテルがある

⑤高齢者関係

- ・ケアポート緑ヶ丘　・老人ホームがある

【利便性】

①生活

- ・シティモールが便利　・コンビニが多い　・交番
- ・買い物が便利（大型店多い）　・中山亭
- ・飲食店が多い（焼肉、ピザ、ラーメン、パン、カフェ、タピオカ）　・本屋さんがある　・葬儀場
- ・とくながまんじゅう、おいしい　・イモトがある
- ・美容院が多い　・銀行や郵便局がある　・消防署
- ・GG公園（グラウンドゴルフ）　・かえで公園

②医療

- ・病院が充実

③公共交通

- ・公共交通機関が充実

【人、活動】

- ・子どもたちが多く、元気
- ・朝から学校の先生が見守りをしている
- ・ボランティアあすなる会の環境整備
- ・市民サービスセンターがあるので助かる
- ・日曜日に朝市　・みどりまつり（地区協の活動）

【その他】

- ・スクランブル交差点が危なくない　・公園が多い
- ・プリチストン　・管理されたマンションがある
- ・バイパスができて静かになった
- ・文化の殿堂
- （さまざまな施設が集積している荒尾の中心地）
- ・私たちが住んでいる　・ゆりかごから墓場まで
- ・ヒロシ　・西村赤音　・メガソーラー

【緑ヶ丘地区で重要度が高い、課題と自慢のまとめ】

* 数字は同じ項目を重要と選んだグループの数

【まとめ】緑ヶ丘地区の課題と自慢

【緑ヶ丘地区の課題】

1. 環境

- ・空き家の増加、管理がされていない（3）
- ・通学路や道路、公園等の雑草、木、ゴミ（3）
- ・飼い主のマナー、野良犬、野良猫　・騒音

2. 安全

- ・町が暗いので、街灯が必要（3）
- ・道路が安全でない（2）
- ・一次避難所が遠い

3. 不便

- ・買い物、公共交通の便が悪い（3）
- ・公共施設の不足（2）

4. 地域のつながり

- ・自治会役員のなり手がいない（2）
- ・地域の行事の参加率低下（2）
- ・子ども会の加入者が少ない

5. その他

- ・地域が離れている、高齢化が進行
- ・別当塚の管理を区だけで対応するのは難しい

【緑ヶ丘地区の自慢】

1. 高い利便性

- ・病院が充実、近くて安心（7）
- ・買い物がしやすい（シティモール、大型小売店含む）（6）
- ・銀行や郵便局がある（2）
- ・交通機関が充実

2. 史跡

- ・別当塚　　・登り窯跡

その他

- グリーンランド（2）
- 緑が多い（2）

人口（子ども含む）が多い